

お子さんの発達や言葉の遅れなど 特別支援教育を行っています

近年、小中学校の通常学級に在籍するお子さんに関するさまざまな相談が増えています。教育委員会では、困り事を抱えるお子さんが楽しい学校生活を送ることができるよう、次の支援を行っています。



お子さんの学校生活の様子で心配なことがありましたら、教育委員会（教育支援課）に相談してください。
【詳細】教育支援課 ☎ 381-1409

● 巡回相談

特別支援学校や大学などの専門家が学校を訪問し、お子さんの様子を見て発達検査をするなどして特性を把握し、学習や生活における適切なアドバイスをします。

● 就学相談

お子さんの入学や進学にあたり、専門の委員が就学に関する流れの説

明、情報提供や必要な検査を行い、その結果をもとに望ましい就学先と一緒に考えていきます。

● 通級指導教室

小学校の通常学級に在籍し、言語や情緒などの面で困り感を持つお子さんに対し、お子さんの特性に応じた支援を行います。

次のような苦手なことの改善・克服を目的としています。

【ことばの教室】

- ・言葉がスムーズに出てこない
- ・特定の音を誤って発音する

【まなびの教室】

- ・友達と関係を作ることが苦手
- ・気持ちや行動のコントロールが苦手
- ・忘れ物や落し物が多い
- ・話す、聞く、読む、書く、計算する、推論するなどのどれかが苦手

▼ 開設校

- 中央小（ことばの教室）
- 大麻東小（ことばとまなびの教室）
- 江別第一小（まなびの教室）
- 江別第二小（まなびの教室）



ふだんの生活にプラス1 ここにもあるある！ 協働のまちづくり

Part19

【詳細】 市民生活課 ☎ 381-1124

シンプルライフで、豊かな社会

活動のお問い合わせ：江別友の会 ☎・FAX 386-7913
Eメール e_tomonokai@theia.ocn.ne.jp

江別友の会では、「よい社会はよい家庭から」をモットーに、1977年5月の設立以来、シンプルライフを目指して、バランスの良い食卓、心地よい衣生活、子どもの生活リズム、環境を守ることなど、毎日の生活を題材に学び合い、健全な衣食住による家庭づくりを通して、健全な家庭を育み、よりよい社会の実現に向けて取り組んでいます。

また、食材を使い切り、無駄にしない料理や、鍋帽子を使った保温料理などを取り上げた料理講習会を開催するほか、秋には会員の生活実例をもとに家計簿記帳・予算生活の大切さを提案する家事家計講習会も開催しています。毎年開催される「えべつ環境広場」では、環境についての展示発表を行っています。



札幌市立星友館中学校（公立夜間中学） 生徒募集中！

公立夜間中学とは、15歳以上の義務教育未修了の方や不登校などで十分に学べなかった方などが学び直す夜間の公立中学校です。

市内の公共施設などで入学願書を配布しています。令和5年度の入学は、8月31日（休）まで受け付けています。

【詳細】 教育支援課 ☎ 381-1409

6月23日～29日

男女共同参画週間

キャッチフレーズ 無くそう思い込み、守ろう個性 みんなでつくる、みんなの未来。

男女共同参画社会基本法の施行日である平成11年6月23日にちなみ、「男女共同参画週間」として、全国各地でさまざまな取り組みが行われています。市では期間中、情報図書館で男女共同参画に関する図書コーナーを設置するほか、江別市男女共同参画基本計画（中間見直し版）の冊子や男女共同参画に関するリーフレットを配布します。

【詳細】 市民生活課 ☎ 381-1124